



ひだまり

社会福祉法人 うちなだの里
 多機能型事業所 うちなだ福祉作業所
 特定相談支援事業所 エイルうちなだ
 〒920-0266 石川県河北郡内灘町字大根布と 202 番地 5
 TEL:076-286-6386 FAX:076-286-6387
 E-mail:uchisato@yacht.ocn.ne.jp

春号



ステップうちなだ 初めての就労者

就労支援員 橋 孝浩



平成二十七年十月にスタートした『就労移行支援事業所 ステップうちなだ』で初めて就労者を出すことができました。

元々、就労継続支援B型（施設で働き賃を得る）に在籍されていたAさんが、「もう一度一般就労したい」と話されていたことが起点となりました。また、平成二十五年に障害者総合支援法が施行され、石川県のセミナー等でも社会的自立を促すことが施設に求められている。と学びました。しかし、リーマンショック以降は、企業の採用に変化が起き、障害の有無にかかわらず、『即戦力』を有期採用し、終身雇用制度を取る企業が少なくなりました。

その中で『障害』のある方

をどのような形で企業に送り出せるか施設内で検討を重ね、一般就労を目指した支援を行う『就労移行支援事業』を立ち上げることで実現できると考えました。

施設内では、パソコンの操作、ビジネスマナー、メモ取りの習慣を主として、軽作業を取り入れ、指示の理解度、巧緻性の把握等に努めました。就労意識が高まった方には、職場実習を通して就労体験することを勧めました。

【職場実習】

初めての職場実習は、食品加工会社での容器洗浄業務でした。私もAさんも現場を訪れ、この仕事なら無難にこなせると思っていました。また、Aさんからも「自分の力だけで、実習に取り組みたい」と申し出もあり、作業中の支援

員の同行を見送りました。後に、この判断が間違いと思いき知らされることになりました。数週間たった後、昼休みに

一緒に働く従業員さんから、「作業の指示が伝わらない」「や「返事はあるが指示と違う事をする」と報告を受けて、Aさんと話し合いを持ったところ、「聞き直すと相手の方が不愉快に思うのではないか」と考え、理解できないまま返事をし、作業のミス指摘され、慌ててしまうことが分かりました。その後、私も直接、支援員として同行することにしましたが、具体的な改善策を見いだせないままだったため、実習先にも、Aさんにも負担を掛けてしまう事となりました。実習の場を提供していただいた企業様には、お詫び申し上げますとともに深く感謝御礼申し上げます。

施設の中での『働く』と、社会での『質・量』との差が遠くかけ離れている事を知り、

本人にとっても、私にとっても貴重な経験になりました。

【障害者就職面接会】

年に一度、石川県労働局が開催する『障害者就職面接会』に向けて、履歴書・職務経歴書の作成、模擬面接を行いました。面接会当日は、250名を超える参加者にAさんも緊張気味で面接を受けていました。最初の企業様では、面接官の質疑にうまく答えられなかったAさんですが、次の企業様の面接を受けた際には、少し落ち着いた様子でハキハキと受け答えをしていました。しかし、その場で履歴書と職務経歴書が返却されてしまいました。帰りの車内は重苦しい雰囲気でした。諦めかけていた矢先、Aさんの自宅に2番目に面接を受けた企業様より、二次面接の電話がありました。本人にも笑顔が戻り、再び目標に向けて訓練に一層力が入ってきました。

二次面接では、実習を行っ

て、適性を見てから、トライアル雇用制度を活用する方向になりました。

トライアル雇用時には、5つのポイントを明確にし、支援目標としました。

① Aさんと同行し、作業の理解度の把握に努める。

② 一緒に働く従業員の方に障害の特性をオープンにして、理解して頂く。

③ 作業指示がAさんに伝わらない時などは、『支援員』を活用して頂く。

④ 『説明を聞く』、『メモを取る』、『メモを確認する』時間をとって頂く。

⑤ 職場実習のない日は、施設内で『困難な作業』、『比較的可能な作業』、『作業手順』を明確に文化して、Aさんと共に振り返りを行う。

以上の結果、Aさんの『働く』意識が変わり始めました。冬季のトライアル雇用だった為、実習先で2〜4時間の

除雪作業を行わなければならなかったため、施設でも早めに来て、自分の意思で職員に混ざり除雪作業を行っていました。実習先でも一緒に働く従業員さんからは「少しずつ覚えていけばいいよ」、「今のままで十分戦力ですよ」と温かいお言葉を頂き、Aさんも「ここで働きたい」と口にする事が増えてきました。また、職場では、注意されても言い訳せずに素直に受け入れることが出来てきました。

期せずして、トライアル雇用が始まる時期と私自身も『職場適応援助者育成研修』を受講する事が出来、多くの事を学び、実習先での細かい問題を解決することが出来ました。

トライアル最終日に、本社人事担当者に連絡を入れ、雇用の継続の確認をとった際に、先方から「トライアル雇用開始からうちの従業員と違っていますよ。本人さえ嫌でなけ

れば、ですけど」と言葉を頂き胸が熱くなりました。就職先では、必ずしも完璧に仕事が出来ているわけではないので、Aさんには、「働き先を見つける事が目的ではなく、働き続ける為に努力を続ける」と事を忘れずに頑張らせて欲しいと思います。

晴れて『ステップうちなだ』から就職者を出す事が出来たことは、企業ならびに関係者各位の御協力のもと、実現できたと思っております。

備考

【トライアル雇用】

一定期間試行雇用し、企業側と求職者側と相互に適性を判断した後、両者が合意すれば本採用が決まる。

【職場適応援助者】

対象者が職場に適応できるように職場に出向いて直接支援を行い、企業先には、職場内外の支援環境を整える為に助言をする者を指します。

レクリエーション

三月十一日(土)にかほく市にある河北台健民体育館において、日頃の運動不足解消のために『ちょいトシ』という運動を体験してきました。

道具は使用せず、立ったままやその場に座ってできる簡単な運動をインストラクターの方に指導してもらいました。

みんな本当に楽しそうにいい汗をかいていました。



お花見

四月八日(土)は、あいにくの雨模様でしたので、利用者の方と一緒に車で金沢方面に行き、車中からのお花見となりました。数日前までは咲いていなかったのですが、一・二日前からの暖かさで、兼六園周辺、金沢市民芸術村ともに花が咲いてとてもきれいでした。



避難訓練

三月十七日(金)に避難訓練を行いました。内灘町消防本部の方に来て頂き、消火器の使用方法や起震車を使って地震の震度の体験をしました。

真剣に訓練しました。



能登半島地震を体験中



ひだまり一周年祭

四月三日(月)～四月八日(土)は『ひだまり一周年祭』を開催しました。たくさんの方に来て頂きました。ありがとうございました。

今後皆様に来て頂けるよう、利用者・職員一同心からお待ちしております。

・営業時間 月・火・木・金・土 10:00～17:00
水 10:00～13:00

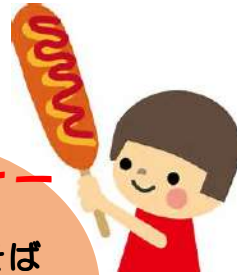


100人目のお客様
村田 哲さん



うち福祭を開催します

五月二十一日(日)うちなだ福祉作業所にて「うち福祭」を開催します。時間は午前十時～午後一時三十分です。たくさんのご来場心からお待ちしております。



自主製品

- ・自家焙煎コーヒー
 - ・クッキー
 - ・焼きたてパン
- e t c

販売

- ・野菜 ・衣類
- ・フリーマーケット
- 日用品・手作り品
- 多肉植物 e t c

飲食コーナー

- ・ラーメン・焼きそば
 - ・焼きとり・カレーライス
 - ・コロッケ・フランクフルト
- e t c

楽しいイベント盛りだくさん！
飲食類も多数用意してあります！



二十八年度ご寄付の報告

ご篤志に心より感謝致します。ご寄付ありがとうございます。ございました。平成二十八年四月より平成二十九年三月までの一年間は左記の通りです。

【一般寄付】

(株)マルナカ商会様
安地 和行様
内灘ライオンスクラブ様
とり重様

(有)高崎石油様

匿名 一名

大切に使用させて頂きます。心より感謝申し上げます。

苦情相談

平成二十八年度の苦情相談受付は二件でした。今後再発防止に努めてまいります。

ウエスの材料が不足しています。不要になった綿のTシャツ、タオル等、ご協力お願いします。

『就労移行支援事業所 ステップうちなだ』

では、一般就労を目指している方、また、どんなところなのか体験してみたい、見学してみたい方をお待ちしております。

編集後記

四月になると、利用者の方々が、新しい作業室になるのですが、自分の希望が叶った方、叶わなかった方、どちらの方もこの一年間を無駄にせず、一生懸命に過ごして頂きたいと思っております。

うち福祭 サイコロム ゲー 1回無料券

この券を必ずご持参ください。

数量限定